

㈱はーと食品鳥取

鳥取県の地場食材を全国へ発信！

今回は、水産物加工販売業の㈱はーと食品鳥取を紹介します。

当社は、平成18年6月に創業し鳥取県の地場食材である新鮮な魚介類や塩干物等水産物の加工・販売を行っている。

創業3年目ではあるが、代表者の先見的な思考と奇抜なアイデアで、新商品の研究開発を行っている。現在は「もさえびせんべい」と「ほたるいかせんべい」の販売に力を入れている。特に、「もさえびせんべい」は去る9月に県庁で開催された、「食のみやこ鳥取県」特産品コンクールで50商品の中から優良賞（3位）を受賞し、11月8日（土）～9日（日）に開催される、「食のみやこ鳥取県フェスタ」の会場で展示する他、「食のみやこ鳥取プラザ（鳥取県東京アンテナショップ）」で試食販売スペースを確保しました。



今後も、鳥取県の新鮮な食材を使った水産物加工品を県内外に発信し、食のみやこ鳥取県をアピールしていく企業です。

《会社概要》

会社名	株式会社 はーと食品鳥取
代表者	代表取締役 細見 正史
所在地	浦富760-14 ☎72-0999 FAX72-0969
事業内容	・観光用土産品販売 ・魚介類、塩干物水産物の加工・販売 ・佃煮、缶詰及びびん詰食品の製造・販売 ・菓子類の製造・販売



社長のちょっと一言

今年の8月より当社オリジナル商品となります「もさえびせんべい」と「ほたるいかせんべい」の発売を開始いたしました。

「もさえびせんべい」は、もさ海老特有の甘味・旨味・香りを引き出し、「ほたるいかせんべい」は、山陰産特有の臭みの少ないホタルイカの旨味と香りを最大限に生かした商品となっております。

今後も、鳥取県の素晴らしい風土が生み出した、地域の食材にこだわった新商品の開発に力を注いで行きたいと考えております。

人権問題学習シリーズ 55

【住み良いまちづくりの輪を広げたい】

浦富地区公民館だより（10月号）の記事（下）を読んで、我が行いを反省しました。と同時に、明るいまちづくりに向けての地区民皆様の輪が広がってきていると感じました。

こんな人に出会えると嬉しいです。

- 自分のゴミは必ず持ち帰る人
- 散歩中にゴミを拾ってくれる人
- タバコの吸い殻を道路に捨てない人
- 釣りのゴミを持ち帰る人
- イヌの散歩でふんの始末をする人

～ゴミのない岩美町に～

最近、タバコの吸い殻を道路に捨てる人はとても少なくなりました。私を振り返ってみると、かつてはタバコを吸っては道路に捨て、足で踏みつ

けて火を消し、そのまま放置していました。しかも、当たり前のように平気でやっていました。「道路にタバコの吸い殻が落ちていると、見る人にとっては決して気持ちの良いものではない」なぜ当時はそのことに気が付かなかったのかと、今になって悔やみます。

人々みんなが気持ちよく明るい心で生活する上で、大切なことがいろいろある中で、「ゴミを出さない」「ゴミを拾う」ことは、誰にとっても日々実践できる身近なことからです。と同時に、社会生活の根本に関わる事柄であり、まちづくり・むらづくりにも結びつく課題です。これから私も「ゴミを出さない・ゴミを拾う」を心掛けたいと思います。

ゴミを無くす取り組みを含めて、いろいろな生活課題に対する取り組みを、公民館だけでなく、それぞれの職場や団体・機関においても行ってほしいと思います。こうして住民一人一人の取り組みの輪が広がっていくことは、素晴らしいことだと思います。

（人権教育推進員）